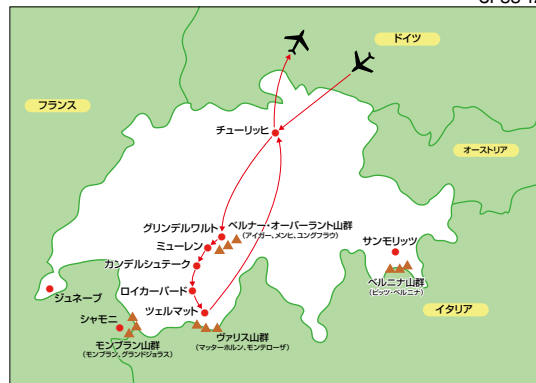


人気のベルナー・オーバーラントから、マッターホルンを目指し大縦走

# スイス・アルプス 欲張り縦走 11日間

ベルナー・オーバーラント三山（アイガー、メンヒ、ユングフラウ）をのぞむ  
ミュレンを出発。アルプスの山中にある山小屋に泊まり、ベルン州とヴァレー  
州の境にある歴史ある峠を越え、自分の足でヴァリス山群を目指します。マッ  
ターホルンを正面に見ながら歩く縦走の最後は、まさに感動的です。



発着地 東京・大阪・名古屋 歩行時間 宿泊地

出発日～帰国日	東京発着	大阪発着	名古屋発着
7 / 18(水)～ 7 / 28(土)	¥496,000	¥512,000	¥526,000
8 / 8 (水)～ 8 / 18(土)	¥560,000	¥560,000	¥576,000
8 / 31(金)～ 9 / 10(月)	¥528,000	¥528,000	¥548,000

●燃油サーチャージ(2011年12月20日現在:目安45,000円～56,000円)が別途必要です。今  
後変更となる場合はご旅行代金で請求の際にご案内いたします。詳細はP.38をご参照ください。

福岡・札幌発着国内線航空運賃割引制度あり (詳細はお問い合わせください)

- 利用予定航空会社:KLMオランダ航空、エールフランス航空、スイスインターナ  
ショナルエアラインズ、オーストリア航空、アリタリア航空、ルフトハンザ航空、エーデ  
ルワイス航空、日本航空、全日空 ●ツアーリーダー:チューリッヒからチューリッヒま  
で同行します。添乗員は同行しませんが、出発日と発着地によってはツアーリーダー  
が全行程同行します。 ●最少催行人数:12人 ●食事:朝9回、昼5回、夕6回
- 利用予定ホテル:Bクラス以上。P.38掲載の利用予定ホテルリストをご参照くださ  
い。 ●一人部屋利用追加料金:¥50,000

【◆マークについて】…予定のハイキングコースは、天候等の条件により変更される場合がありま  
す。従ってスケジュール表の【◆】マーク欄の中に記された行動の際の登山電車代、ロープウェイ  
代、リフト代等は旅行代金に含まれておりません(総額の目安は¥10,000です)。

## 2大山群を縦走し、自分の足でマッターホルンを眼前に

アイガー(3,970m)、メンヒ(4,107m)、  
ユングフラウ(4,158m)など、4,000m  
級の山々が聳えるベルナー・オーバーラ  
ント山群から、ヴァリス山群の盟主マッター  
ホルンを目指して、スイス・アルプスの核  
心部を縦走します。やや歩行時間が長く  
健脚向きですが、アルプスの奥に足を踏  
み入れた者だけが眺めることができる素晴  
らしい景色が広がります。縦走は、前半と  
後半に分かれます。前半は、アルプスの  
山々に囲まれた静かな村ミュレンから、  
いくつかの峠を越えて、神秘的なエッシネ

ン湖を経てカンデルシュテークへと至る、  
2泊3日の縦走です。後半は、ウンター  
バツハ(またはビュルヘン)から、テーシュ  
アルプでの宿泊をはさんだ1泊2日の行  
程。ヴァイスホルンやミシャベル山群の展  
望が素晴らしく、縦走の最後に現れるマッ  
ターホルンの姿は感動的です。また、前後  
半の間には、ベルン州とヴァレー州の国  
境を越え、ゲンミ峠を目指します。ここは  
かつて、アルプス越えの通商路として賑  
わったところ。往時に思いを馳せながらの  
トレッキングをお楽しみください。



▲ベルナー・オーバーラント三山に見送られながら、縦走スタート(日程3日目/縦走1日目)



▲プリュームリスアルプ小屋の夕暮れ(日程4日目/縦走2日目)



▲神秘的なエッシネン湖をのぞむ(日程5日目/縦走3日目)



▲ゲンミ峠への通商路にあるシュバーレンバツハ小屋(日程6日目/縦走4日目)

日程	発着地	スケジュール
1	各地 チューリッヒ	発着 午前、東京・大阪・名古屋発→ヨーロッパ内都市で乗り継ぎ、チューリッヒへ。着後、ホテルへ。【機】 【チューリッヒ泊 H】
2	チューリッヒ ミュレン	発着 午前、列車、ロープウェイを乗り継ぎ、ミュレン(1,638m)へ。着後、ミュレン周辺のハイキング(交通費別料金)へご案内します。【朝】 【ミュレン泊 H】
3	縦走1日目 ミュレン グリースアルプ	発着 ロープウェイでシルトホルン(2,970m)へ。アイガー(3,970m)、メンヒ(4,107m)、ユングフラウ(4,158m)のベルナー・オーバーラント三山の横顔を望みながら縦走開始。岩に囲まれた高山の雰囲気を感じながら、グリースアルプ(1,408m)へ(徒歩約6時間、累積標高差:登り約500m/下り約2,100m)。*スツーカー等、別の手配する荷物車で6日目に宿泊するウンターバッハまたはビュルヘンに回送します。【朝】 【グリースアルプ泊 L】
4	縦走2日目 グリースアルプ ブリュームリス アルプ小屋	発着 グリースアルプを出発。牛が放牧されているアルプから始まり、道は樹林帯へ。森の中を歩き、森林限界を越えると、やがて氷河を抱くブリュームリスアルプ(3,664m)が見えてきます(徒歩約5.5時間、累積標高差:登り約1,400m)。この日の宿泊地、ブリュームリスアルプ小屋(2,778m)からの夕景は圧巻です。【朝】 【ブリュームリスアルプ小屋泊 H】
5	縦走3日目 ブリュームリス アルプ小屋 エッシェン湖 カンデルシュテーク スンビュール シュバーレンバッハ小屋	発着 ブリュームリスアルプ小屋から、神秘的なエッシェン湖(1,578m)を目指します(徒歩約3.5時間、累積標高差:下り約1,100m)。エッシェン湖から、ゴンドラでカンデルシュテークへ下山し、バスとロープウェイを乗り継いで、スンビュール(1,910m)へ。広くゆるやかな谷を、かつての通商路をたどりながら進み、ベルン州とヴァレー州の州境を越え、シュバーレンバッハ小屋(2,060m)へ(徒歩約1時間/累積標高差:登り約190m/下り約40m)。【朝】 【シュバーレンバッハ小屋泊 H】
6	縦走4日目 シュバーレンバッハ小屋 ゲンミ峠 ロイカーバード ウンターバッハまたは ビュルヘン	発着 シュバーレンバッハ小屋を出発し、通商路として賑わっていた往時に思いを馳せながらゲンミ峠(2,322m)へ(徒歩約1.5時間、累積標高差:登り約200m/下り約30m)。ロープウェイでロイカーバードへ下山し、専用車でマッター谷の入り口にある、ウンターバッハ(1,221m)またはビュルヘン(1,338m)へ。【朝】 【ウンターバッハまたはビュルヘン泊 L】
7	縦走5日目 ウンターバッハまたは ビュルヘン テーシュアルプ	発着 ウンターバッハまたはビュルヘンを出発。ツェルマットへと続くマッター谷をのぞみながら、ユング(1,955m)まで歩きます(徒歩約5時間/累積標高差:登り約900m/下り約150m)。*スツーカー等は、別の手配する荷物車で8日目に宿泊するツェルマットに回送します。【朝】 【テーシュアルプ泊 L】
8	縦走6日目 テーシュアルプ ツェルマット	発着 テーシュアルプ(2,214m)を出発。ヴァイスホルン(4,506m)やテーシュホルン(4,491m)、リンプフィッシュホルン(4,199m)など、4,000m級の山々の展望が広がります。マッターホルン(4,478m)が正面に姿を見せたら縦走トレッキングもあとわずか。マッターホルンに向かって歩を進め、ツェルマットで長かった縦走が終了します(徒歩約5時間/累積標高差:登り約200m/下り約700m)。【朝】 【ツェルマット泊 H】
9	ツェルマット	滞在 終日、自由行動。マッターホルンを見ながらのハイキングや、ツェルマットの街の散策をお楽しみください。【朝】 【ツェルマット泊 H】
10	ツェルマット ジュネーブ	発着 早朝、専用車でジュネーブへ。午前、ジュネーブ発→ヨーロッパ内都市で乗り継ぎ、東京・大阪・名古屋へ。【朝】 【機中泊】
11	各地	着 朝、東京・大阪・名古屋着。【機】



▲マッター谷(ツェルマット方面)を見る。右手に聳える白く高い山はヴァイスホルン(4,506m)(日程7日目/縦走5日目)



▲ゴールが近づくと、マッターホルンが姿をあらわす(日程8日目/縦走6日目)



▲縦走のゴール、ツェルマットでのハイキングをお楽しみください。写真はヘルンリ小屋へのハイキング(日程9日目)

※航空会社の都合や現地事情により日程は変更されることがあります。  
 ※天候・コースの状態やご参加者のコンディションによっては、ルートを変更して代替ルートをとったり、コースの一部を割愛・省略することがあります。これらの決定に際しては、ツアーリーダーの判断と指示に従っていただきます。  
 ※夏に例外的な大量の降雪があった直後など、ルート状況が危険と判断される場合には、縦走コースが他のコースに変更されることがあります。